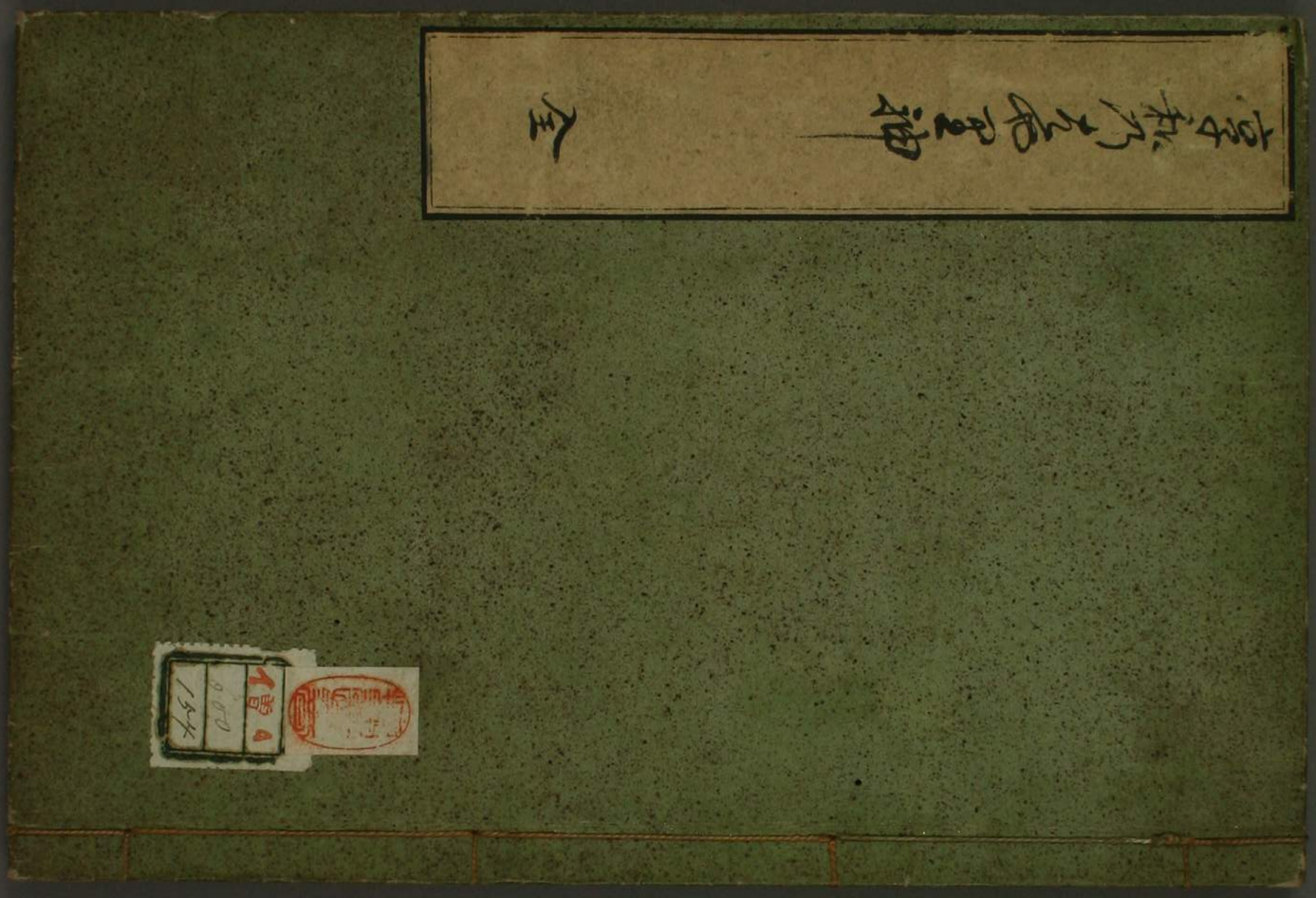
KODAK Color Control Patches © The Tiffen Company, 2000
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 20 1 2 3 4 5 6 7 8

特
門 曾 4
號 600
卷 154

京都帝国大学図書

松蘿館主人の云淺草反畝なる下屋敷の太郎狐

龍溪

系譜那系せりを立ておれ三癸未年みなれ月書とりたるホ

〳〵文化二年のころまで彼りまた元年より千年を経なる藪の中より

狐二疋完〳〵をれとりを育ることあつとふへどもいづちへゆくとハ

彼〳〵ふりの二疋のこと彼〳〵でそ昔も今もをることなく〳〵されば

逆賊なあるなれ或ハ人のふ図ゆ〳〵ゆくへの志れざるを

太郎狐ふりのもあるもゆくゆくのるあり〳〵ろの三ちふ

ありけるこそ予事ふくるを当時(ツヽトキ)ゆくゆくの月をひ化獨ぬみの

立あるたせとりひりを麻疹のそやり〳〵後ハ〳〵おのづから

快復の時ふれるをふ〳〵ざる〳〵ふ太郎の利益をこうと思ひ〳〵

なからんとふりそもくひつみのゑあらし此それもゆるしの年
なりされは今なほ耳目にのこることなりなから中に書を
よみ侍れ日ころ是稲荷をおかみぬ人も数ある絵馬をやまね
らせてん幟をやおさめきとくなれのしを祝ひいひとあり
とも侍やしかりきおかすゑ良縁願ふ者みなそうけきほし
いかにさうらさをやめれは正直くなりちそゆめの草
鞋のそふれて志願あるしたかもあれともなる有信の
枕をや人の心の機にきさりてりをもて見てしを難一の利
迷ひのきあめ頼まれ祈り侍る言すしのあるなんし
おめらぬや名のみき罪悪き法経まれ作る是れをそかの世の中

享和三年柳川侯下屋敷内浅草太郎稲荷流行の時
諸書射并錦絵北写同様
次ノ通リ有之右
一 当秋以来疱瘡一勝十六日田村権右衛門御組与力
別而軽く中に太郎稲荷有之候それなく人の為若又別名を被
三月七日延寿新上へ太郎稲荷御参詣之事以上
亥二月十八日　角之縫
立花様
御役人中様
右之写
一 当御屋敷稲荷先年東方御築仕候年之事人々御裏

畔通路別紙
に朝戸御[illegible]
紀[illegible]
ぬけ[illegible]

以之通り仕候ニ付村方幸助与申者当分村方ニ
正徳違無之仕候段被仰付候〔所〕村方〔〕〔〕〔〕〔〕
御用〔〕〔〕〔〕縁通り村役人共ニ而〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕
〔〕〔〕〔〕仕候ニ付御〔〕〔〕〔〕直接ニ〔〕〔〕自ら〔〕
居候而御憐愍ニ〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕
〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕以上

亥十月　　　　百姓　〔〕〔〕衛

〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕
遠〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕信〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕仕〔〕〔〕
〔〕〔〕〔〕〔〕

御代官様御〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕

〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕先年以来〔〕〔〕〔〕村役人〔〕〔〕〔〕
〔〕大〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕
〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕
〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕
〔〕〔〕村役人〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕
〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕十〔〕村役人〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕
〔〕〔〕〔〕〔〕大〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕
〔〕〔〕〔〕〔〕入〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕
〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕村役人〔〕〔〕〔〕〔〕
〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕〔〕

御老中松平右近将監殿[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]松平右近将監[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

月末[illegible]

[illegible]

[illegible]

七月六日　出淵

西村殿　西村ハ西京のあやまりなり

町奉行所へ御届ケ　御案内

[illegible]立花左近将監[illegible]

[illegible]

[illegible]

九月十九日

立花左近将監内
西京新兵衛

[illegible]

七月廿日

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一日[illegible]

[illegible]

一一日[illegible]

一御定之通用可相守事

一御大名様御旅先方ニても御手紙差上し 御手上ニ而御披露不
御作法之儀御当番ニ而御取上可申事

一毎月朔日十五日廿八日献上物有之候ハヽ出仕致
可申事

一年頭之節刀脇差之儀も隔年ニ献上致候ニ付
其外品々名目御申付可申事
但古来有之候儀ニ付其外之儀ハ可申事

仲間之儀可申事

平日之手紙差出し候節ハ其外之儀ハ可申上候事

先年内蔵中上番稲荷社奉納手前出候ニ付花筵奉
納候何卒先年之通御取計被成下候様
此節限被仰付候様奉願候

申上候

稲荷社之儀先年被仰付候得共此節別段
此度之儀ハ御聞届被下候ハヽ難有奉存候
中上候ハヽ右之段申上候ニ付此上之儀
以上申上候段如斯御座候

西芝組

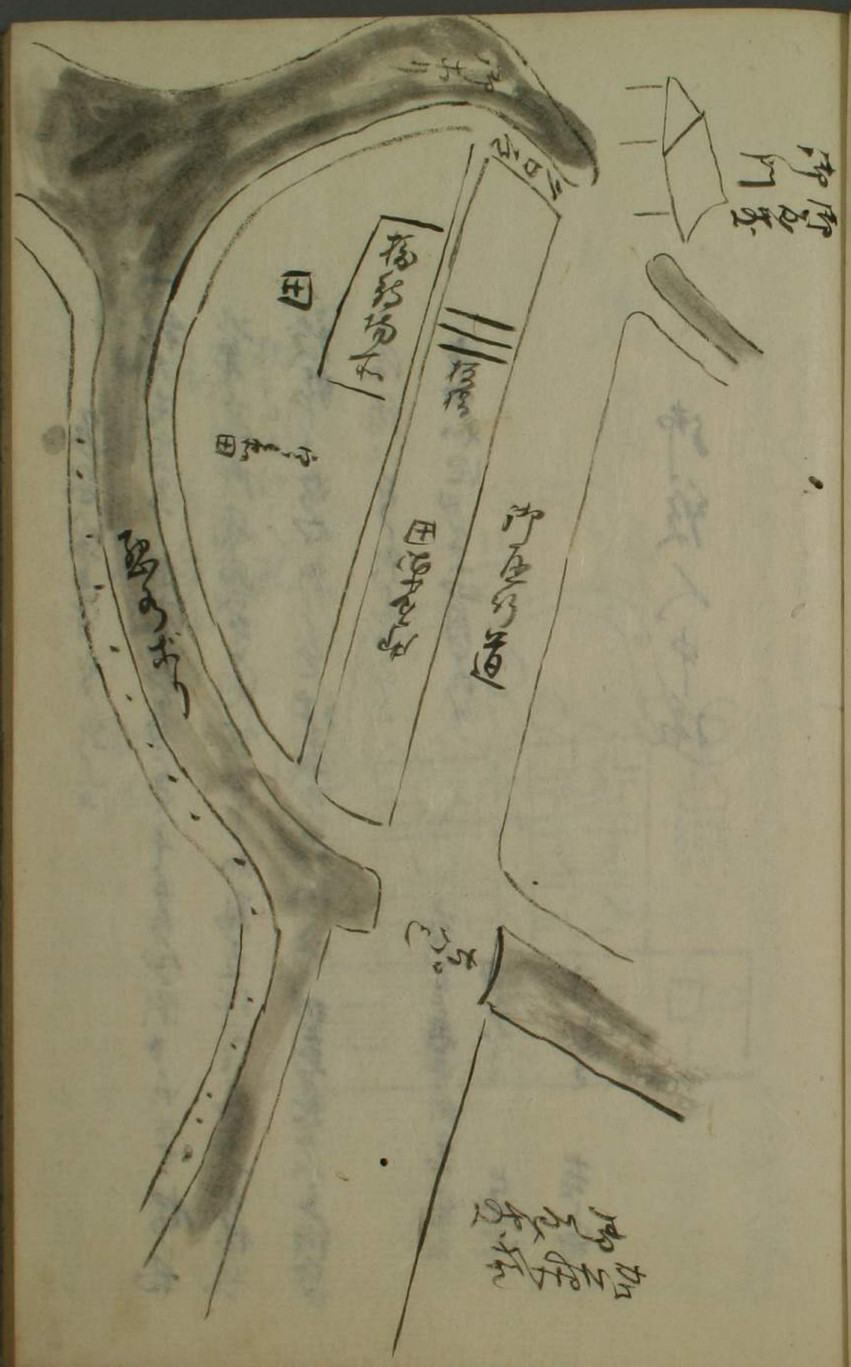
此節御取計被下候様仕度奉存候

仲間

一別紙絵図面ハ場所ハ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
文政二巳年二月十七日

御[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]



乍恐書付奉願上

一私共義當年母才大當ニ付千歳山祭礼ニ付候而

前々御神輿奉納仕度候右ニ付御役人大勢様

段々被仰付候之仕合御慈悲之段奉願上候

以上

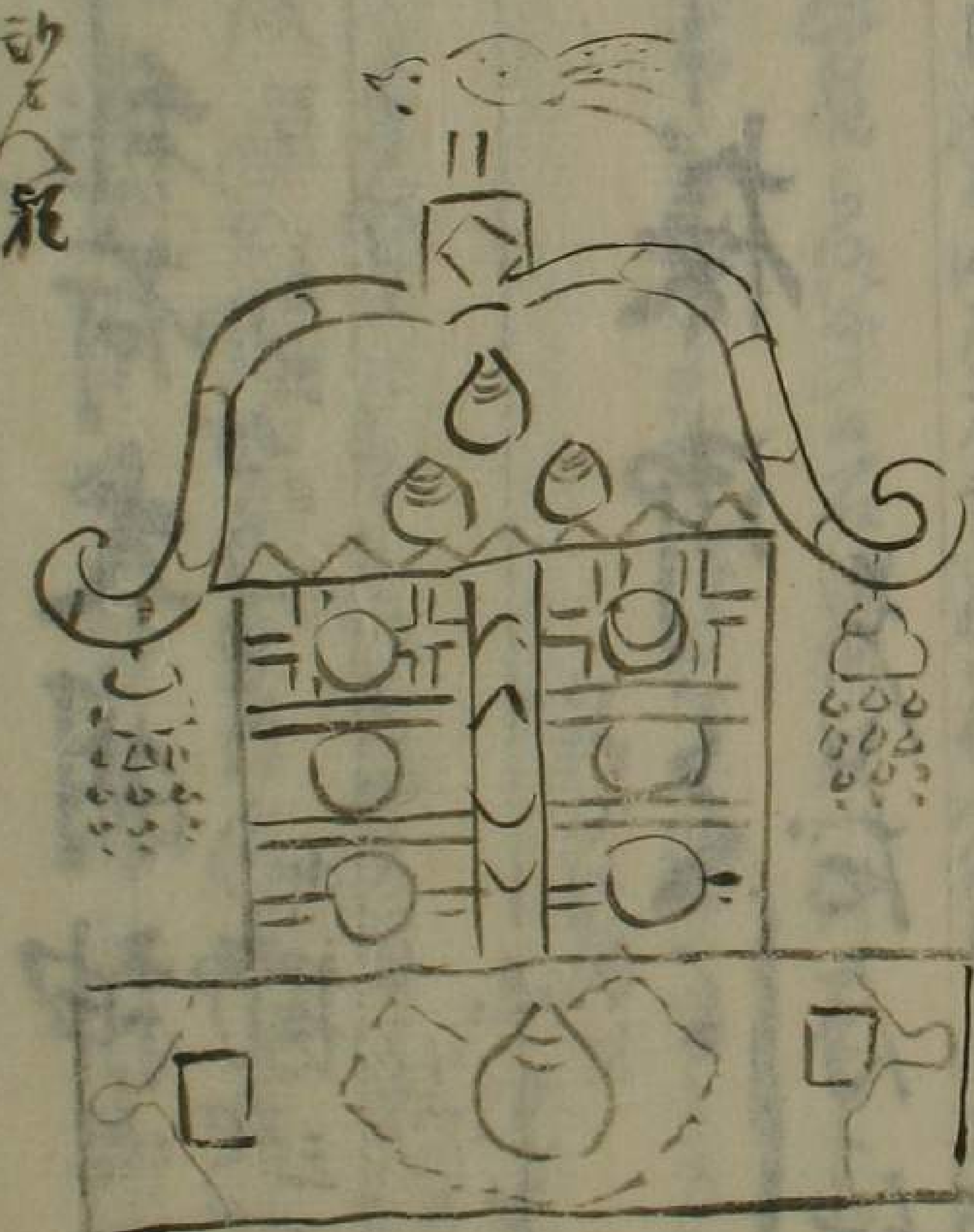
享和四甲子二月日

大門屋松井町蔵之助

母才与七

才蔵喜兵衛

御役人中様



惣高サ六尺

屋根渡サ三尺巾

台巾 三尺巾

神輿 脚立

御

新屋さまより此札を取り石田彦作殿
新屋へ上り申候ものみまもりみれを剥ん拾帰るるよし
彦右衛門殿の後世もあるとてろくさみるる

百産大神事一奉祭

太郎稲荷大明神

一日五人限り差出し申候

御初穂 三十二銅

太郎様御くだんしん

右の札を剥ん者村抜れへ之祝向今ゑん出遣之候奉
なのゑ面もり者ゑ無之申

日頃長屋内外大ゑん出遣之候奉金物出遣之候
かるる札ゑ此方ゑ石田彦作一件ゑ下ゑ拾ん
方り出ゑ此方ゑ神ゑ方ゑ

彦作殿

山辺

ゑ此方ゑ一日ゑ此方ゑ
ゑ様ゑ方ゑ
彦作ゑ方ゑ
此方ゑ方ゑ
一件ゑ方ゑ
札ゑ方ゑ

ゐるへくと候者年々よ合何匠子依てくるる　太上座

当所にて

所々にて

西原浜いろ下

吉村

如洋流書為御為乃大以手鏡に搗秘之候　御附仕候

ミし如此異ふるもの出世仕候由者ゑ候　如て拙者破下

石田作殿　御刻銭を遣候節　出仕被仰付候

元東代当役所よ差出中山中候　蝦夷元とも被仰付候

中立て我罷て為受取御条候へ　紙斤来三ヶ之金銀払出候

急に候者　茶免しいたし候　高として宝ゆ候其儀　稽古致

仏メ子息も又抗ちつ　ゆるゆる御蔵与候中もへ下中に在候様存候

天保壬也八旁子息相へ新気行ゆへて御入様と茶ゆ年々

海又とゑ一番子ゑて何ゐしも上手にて下しいたし　御刻銭

若輩中よ経営抗を稽古し世上よる出候へ年々御附様

付ことも年よ御蔵立てし知る清夜と乃えゑるを名高に

候らゆ子ゆえ御ふ出　右紀にて茶所事ことゑ御殿

ゆ通常合い御として御世とむ見るるゑえ年も

子息より入　御家安御様し　ゆ高とつ本殿の

将くゆ乃人中にゆう　ゆ年就業中ゆうとら宝ゑ候抗仕

入御所に本候　ゆ宝以至とも　上吉年乃上年新常あし

御別段ニ而格式ニ而並紙書を拾壱唱へ申候
人名御知ニ取集候而よりハ御請取ニ付名前ニ而売
ニ而御候得ハ右品紙之目録拾参相揃中ニ付よ御座
[illegible]被下候右出来候方ニ御座候御願[illegible]
[illegible]御座候[illegible]候[illegible]
[illegible]
中山[illegible]中右[illegible]役[illegible]
貴兄[illegible]

二月十一日

西京新[illegible]様　　山邊[illegible]

山邊[illegible]様より[illegible]之[illegible]文

一[illegible]
[illegible]海[illegible]新[illegible]
[illegible]御影小幅[illegible]
[illegible]五拾[illegible]
[illegible]
[illegible]外二[illegible]
[illegible]
[illegible]

いつや古戦場の事なるへしとて弥平し稲荷ても御祭礼
世上一般て古く稲荷を唱ける事を宮御手洗町高
里くたる村権ありて[illegible]申し給えるを[illegible]
乃ち中絶[illegible]第二弁大て年々[illegible]新殿様或は霊長て
旅宿素しる[illegible]あり[illegible]ある事[illegible]
候て日本しる[illegible]らて[illegible]様て一統[illegible]
及同候て右上くて御道中なるとも[illegible]
右御候中[illegible]二番[illegible]
白[illegible]百一大[illegible]
向上[illegible]本ク[illegible]

列して[illegible]
[illegible]
[illegible]

二月十日

山道[illegible]

御上意[illegible]　　　西原新九郎

此年初年[illegible]大道[illegible]
町[illegible]太師[illegible]大坂[illegible]
[illegible]太郎[illegible]
[illegible]

右大炊助教屋敷定屋つゝんにて
南定めて家々ゝにかゝ
一町ゝ初年結番ゝに市仕事り長刀大遠ゝ
ゝてゝかゝる
一宮家家方ゝもりかゝ市ゝ家ゝ番
一ゝ結番ゝ市大遠ゝ
ゝゝゝ
市ゝ南定ゝ一流ゝ
市ゝ
子二月ゝ
田ゝ
十ゝ

年初年ゝ結番ゝ市ゝ
大遠ゝ市中ゝ
從ゝ
法ゝ
指ゝ八向ゝ
遠ゝ
年ゝ立ゝ
企ゝ
ゝ

[illegible]

子二月

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

二月[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]公儀[illegible]

[illegible]

[illegible]御用向[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

亥十二月

[illegible]人の[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十月十五

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十月十七

新見左

東市

十月二

西東組

山川

[illegible]

一中務南殿[illegible]十月[illegible]市平元神祇[illegible]田[illegible]十[illegible]
[illegible]年[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

市平元年[illegible]

神祇[illegible]白川[illegible]人

土田[illegible]

[illegible]

一中務南殿[illegible]十月[illegible]市平元神祇土田[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

大原おたのの

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

宮川大猪狩

近藤義人

近藤徳治郎

近藤猪鹿之

近藤右猪

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

文化二巳年[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

文化元甲子春三月吉日

出稼商人 仲ヶ間規定連判帳

商人仲ヶ間中合規定之事

一御公儀様御法度之儀は堅く相違仕間敷事

一日々庭掃世話役共毎朝清掃仕り大切に仕り

[illegible]

一[illegible]

一日々[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一自己任[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一

[illegible]

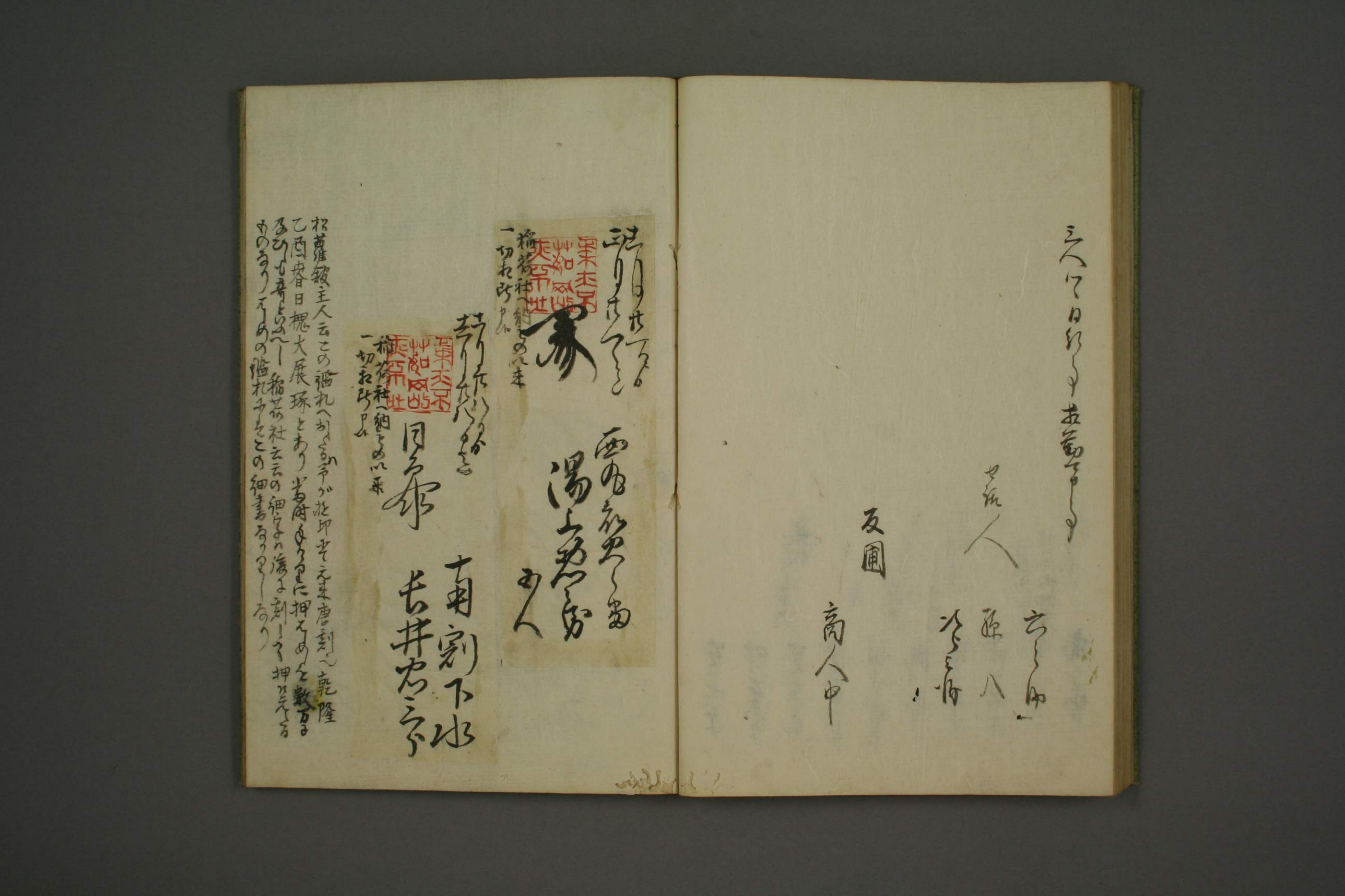
文政元甲子年

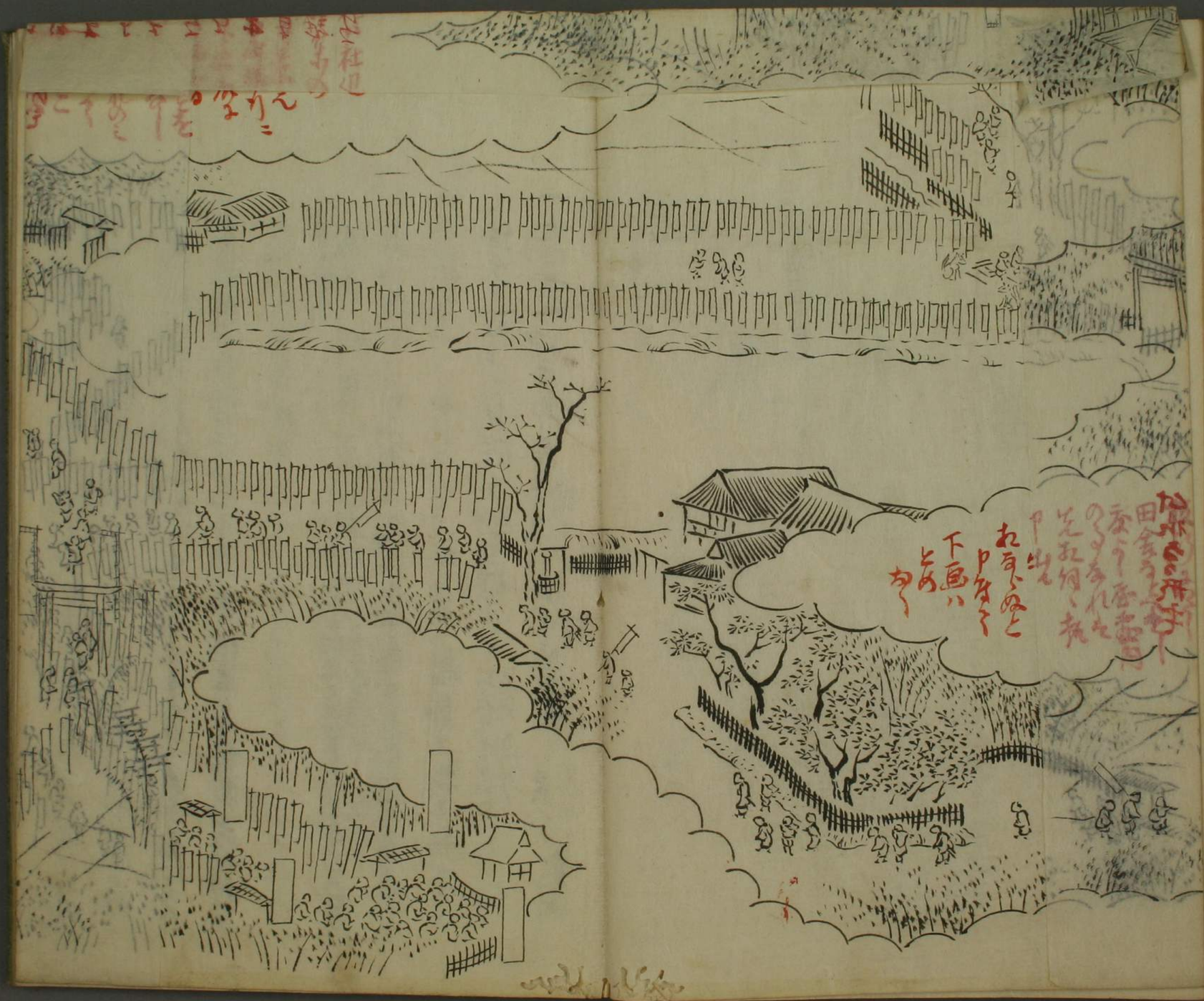
三月

[illegible]

[illegible]

[illegible]





元い社辺
辨天の
真景ハ
当時桜りこ
てゝ此なる
この画あるを
もるのみ
らずこれのこ
真ゝ
陸さのこ
さんと思ふ
のを
桜ちるまで
桜ちるまで
田舎ものと
笑ふ在郷
のもの
それ何ぞ
ゆ出
れ
ゆ
下高ハ
なし
ち

当時京坂の錦絵を他事へ義板の大小など書出
夏もちんと掛てと張りも形なれども共その用紙を志るのと
一大錦絵三枚つゞき　歌川豊国画　左屋清吉板　婦人小児を携く太郎稲荷へ
参詣途中の図こゝもち一中半　奉納太郎稲荷大明神と
書て白地の幟をのせ
一太郎稲荷　摺師　利生　半紙二枚　これの八十版よりいづるさげ髪とも上下
共に絵あり画の上巻に色々細密を尽したり
一叶福助　キヽと唱ふ　錦絵　福助と瓶と鎗玉の
仲ゝ能き紀躍を如を図しこれも書付の
一大小一枚　伊太郎月と家七　額あり　紙中竪長　素人の義板　龍洲

親孝撰とあり印摺摺　紙中竪長人立
一大錦絵一枚　画　北斗瓶の面をうつくしく叶福助の
大人形あり今一人の北斗きせてその鼻の大きく絵
一白瓶のゝ五穀成就寺　板元八十版地元清水の名板町
切のとぢ　上二丁　下三丁　京都宗兵衛　中形二ツ
ゝ神をかゝ　を出て　瓶の面を
一大錦絵横の一枚　板井源平　瓶を出げり　ちみりの名
瓶えがき　と書きをうつ　上を古今　注双の白抑　瓶
うつくしく神妻不思議の白瓶とあり　今ハ白画
一大廣奉書摺物一枚　太郎稲荷の名所　男女数人参詣の図　画狂人北斎　日参

次に画とあり 能木村舎人八世孫 深川地蔵堂中 とあるよみ所より
新石神井堂中
一年の日御利生 中風二つ切 上下四十 これ 五二 ゆえ 孔雀と同様
あり そのよつぶ 所日の図 小の老 大の老の名唱あり
社の器画 ちいさいの 鳥あり
一大錦画 板一枚 サ女六人 一人 一人 一人 狐の面をつける 鳥を
ろうそく 鶴 一人 いられを 足をつかう 白うさぎ
一狐 花 切 絵 大 き 上下二枚 上の方 太郎 稲荷 隠 展 狐
社 紙上 ところ ところ 下の方 太郎 稲荷 社 紙 揚
ところ ところ 無 花 板 板 画 ところ
一大錦つづく絵 二枚 板元 西洋 英女五人 沢村 淀 屋 光 井
久米 下 後は 松 井 ともま 事 落 社 孔 の図 豊 図 画

一 ちよう和 三年 辰 三 十 展 展 無 世 牡 絵 刻 寄 物
枯 桜 花 月 の 木 中村 ひ て 牡 の 花 月 桜 上 の ろ
の 月 ろ 月 ろ 月 ろ 乙 鳥 の 花 の 乳 者 枝 こ の ろ の 乳 て
初 花 物 月 松 市 村 の の 乳 者 枝 こ の ろ の 乳 て
桜 大 の 外 稲 荷 の 神 世 界 深 平 度 乳 揚 ち と あ り 仏 ち 山 瓶
大和錦 吉 神 内 裡 河 内 絵 板 の 乳 部 こ の ろ の 乳
丑 之 伝 元 年 ち 月 ち 年 ち 月 ち 年 ち 月 ち

庶の図豊図画〻

一野狐の中そひの人白き擬〻〻仙之ふ伴写中〻　一枚

一正一位太郎稲荷大明神　上ゴ三宝珠　下ゴ二白狐あり
右之字ハ三条実美筆十月午日　大願成就之所　ゴ
奉納成年男と芝ゴ　横字ゴ

一又一枚も写す〻この中〻左之ゴ三条〻実美筆十二月歳
拾五　願成就　皆今活足　ゴ願主迫谷氏と校あり
これハ右の人の能ゴ之別せるもの　絵中ゴ
ゴ

一墨摺一〻大小一枚　狐ゴ
版多ゴあるを三方ゴ写ゴ　狐の右ゴ大の月ゴ

上ゴ　あさひ　ゴ　ゴ　ゴ

一[illegible]稲荷[illegible]上下二冊けし[illegible]板えさの長

一[illegible]小[illegible]一枚 宝[illegible]五 法[illegible]北角 線[illegible]

一[illegible]いろは文歌 上四丁 [illegible]

一太郎明神 利生[illegible] 中[illegible] 九一枚 上下とも二枚 上下とも二枚

一[illegible]嫁入[illegible]利生[illegible]

一太郎[illegible]

[illegible] 江戸人形[illegible]通[illegible]町 万屋[illegible]

一太郎[illegible] 下谷[illegible]

一根元大[illegible] 稲荷町二丁目 秋[illegible]

一[illegible]運太郎[illegible] 下谷[illegible]稲荷町 笑[illegible]

一[illegible]草 [illegible] 同運[illegible]

一[illegible]屏の色紙 三宝[illegible] 玉屋万[illegible]

[illegible]は大同小異[illegible]の数枚あり

一[illegible]寺 [illegible]上下とも四丁 板元柏屋又吉

印行数[illegible]

[illegible]の数枚あり[illegible]

これを[illegible]市[illegible]

右板[illegible]数[illegible]人の所蔵を借[illegible]昨日[illegible]

[illegible]今日来[illegible]

[illegible]原本[illegible]

[illegible]文政八年二月四日也